



水資源課題



# AQUACTION!が解決



PR

- ・水資源の周知
- ・解決策の訴求

LIMEX  
導入

- ・水資源保護
- ・森林資源保護



DONATION  
寄付



さらなる  
社会課題解決

LIMEX 導入の  
お問い合わせは

goo.gl/forms/4L4mnaDDEEVI7Lb2



AQUACTION の  
facebook はこちら



一般社団法人横浜青年会議所

横浜青年会議所は1951年に創立され、現在は約360名の青年経済人から構成されております。世界にも16万人を超える仲間があり、それぞれがそれぞれの地域を良くする為に活動しております。

## 「発想する集団」

そのアイデアで、その行動で、  
街をつくり、未来をつくる。

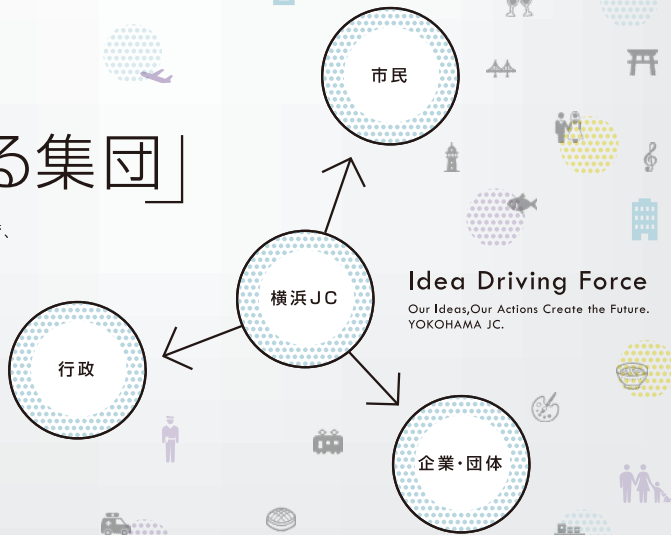
情報は奔流となって押し寄せる。  
国も、人も、揺れ動く。  
価値観はシフトしていく。  
明日が見えない世界。  
理詰めではたどり着けない未来。  
私たちは、何者であるべきなのか？  
感性を重視した右脳型創造思考で、  
街をつくり、世界を拓いていく。  
正解を求めて躊躇するな、  
可能性を求めて動け。

横浜青年会議所



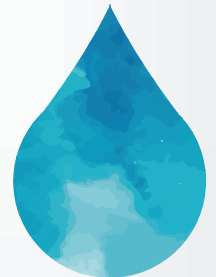
横浜JC

検索



# AQUACTION! 始まる!

私たちは、この惑星の未来に橋を架ける。  
LIMEXという石からつくられた新素材と横浜JCが手を組む。  
石から紙の代替をつくれれば、水はほとんど消費されない。  
水資源の保全と同時に、森林資源も守られる。  
LIMEXを、横浜から広めていく。  
大人がまず活用し、子供の未来へと展開していく。  
地球喫緊の課題、水、そして緑。  
その課題は、未来を見据えた楽しい施策として解決される。  
マリンプルーの街横浜は、アクアブルーの街ともなる。



一般社団法人横浜青年会議所

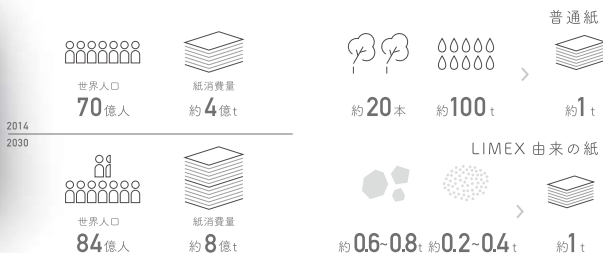


# LIMEXとは

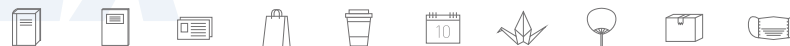
石灰石。英語でLimestone。地球上にほぼ無尽蔵にあり、人類が長く見過ごしてきた素材。石灰石を主成分としたこのLIMEXは、紙・プラスチックの代替となる日本初の革新的新素材です。

## 地球環境に一石投じる 水と木を守る石灰石

全世界の紙の消費量は、2030年に現在の約2倍になると予測されています。消費量の一部を、木を使わず、水を汚さずつくる LIMEX由来の紙代替製品に置き換えることで、地球環境の保護につながります。



# LIMEX X PAPER



LIMEXは、石灰石から紙の代替製品がつかれる。地球の水・森林資源問題に貢献し、使いやすさは普通紙以上。印刷も可能ですから、本やノートや名刺、ポスターなど様々な用途で使えます。

## LIMEXの紙の特徴



### 高い耐水性と耐久性

非常に高い耐水性と耐久性を兼ね備えているため、雨や屋外での活動の際にも紙を綺麗に保てます。



### 半永久的にリサイクル

製造の際に水をほとんど使用しないだけでなく、原料が石のため経年変化にも強く、半永久的にリサイクル可能です。

# LIMEX X PLASTIC



LIMEXは、紙のみならずプラスチックの代替にもなり、石油の使用量を減らすことができます。

# 日本の技術で、この星を良い方へ変えてゆく。

日本の技術で誕生して新素材 LIMEX。世界中で大量に使われている紙が LIMEX からつくられることで、世界の水資源を守ることができます。

世界の紙の5%が、LIMEXに置き換わると、



2.2億人分の生活必要水量に相当

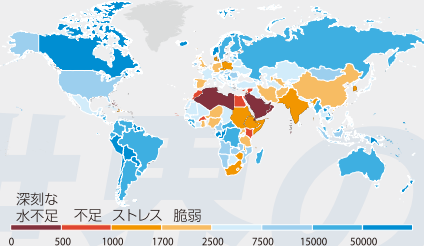
## LIMEXで、地球の水問題に貢献する。

## WATER CRISES (水危機)



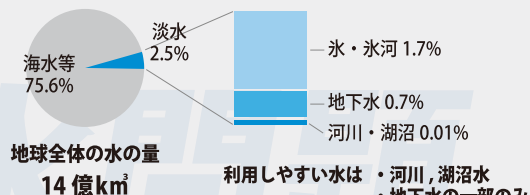
今後10年間で影響が大きなリスク(2015年)「水危機」が1位

再生可能な水資源量(1人当たり年間(m), 2011年)



出所：世界経済フォーラム「グローバルリスク報告書 2015/2016年版」

地球は水の惑星と言われますが、利用可能な淡水はごくわずかです。(地球全体の水の1%未満)



出所：国土交通省「日本の水資源」

## 「仮想水」問題

仮想水とは、食糧のあらゆるプロセスにおいて必要とされる水資源量。日本は食糧の輸入を通して、多くの水を輸入している。

日本の仮想水の輸入量は世界最大640億m<sup>3</sup>/年

### 食品別仮想水量

ハンバーガー1つ (牛肉150g)



2500L Burger

ステーキ1人分300g



4650L Beef

1Lの牛乳



1000L Milk

環境省「Virtual water」(東京大学精算技術研究所 沖大環教授調べ) [https://www.env.go.jp/water/virtual\\_water/](https://www.env.go.jp/water/virtual_water/)